

キャラクター名
如月 瑠美 (きさらぎ るみ)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ハヌマーン		ワークス	文化部 (演劇部)	カヴァー	高校生
	オプショナル		年齢	16 (11月17日が誕生日)	性別	女
覚醒	生誕	衝動	飢餓	初期侵食率	31	%
出自	資産家	経験	長期入院	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2		0			2	行動値	24
感覚	3		3	5		11	(非装備時)	24
精神	1	1	0			2	戦闘移動	29
社会	2		0			2	全力移動	58

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	7		RC	1		交渉		
回避			知覚	6		意志	6		調達	6	
運転:			芸術: 演劇	9		知識: 五教科	1		情報: アカデミア	6	
運転:			芸術:			知識: 演劇	3		情報: UGN	6	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ハンドレットガンズ	射撃	11r+7		9		ハンドレットガンズで武器作成。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯電話	
コネ: 要人への貸し (両親)	
コネ: 学園通の友人	
正義の仮面	
Sランク: スペシャリスト	
サイドリール	
ジョーカー	
エピック	
メモリー: カサンドラ	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 古代種P		N		
柊 梓 RE	P 信頼	N 不安		
双葉 彩華 WH	P 友情	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 14

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: ハヌマーン	3	2	メジャー		自身			
効果: level分クリ値を-する								
ハンドレットガンズ	5	3	マイナー		自身			
効果: 射撃武器を作成する								
電光石火	3	3	メジャー		自身			
効果: ダイスをLevel+1する。使用後1dのHPロスを受ける								
ギガンティックモード	1	3	メジャー		範囲 (選択)			
効果: 範囲選択にする。ただし武器は破壊される								
ペネトレイト	1	3	メジャー		自身			
効果: 装甲無視の攻撃にする。ダイス-1								
浸透撃	3	2	メジャー		自身			
効果: ガードを無視する。1シナリオレベル回								
デジャヴュ	2	2	メジャー		自身			
効果: GMIに質問できる								
クロックアップ	1	4	メジャー		自身			仮面装備
効果: ダイスを+3。攻撃力+5。シナリオレベル+1回								
鉄風乱舞 (感覚)	1	3	メジャー		単体			リミット
効果: 感覚分ダメージ+								
ライトスピード	1	5	マイナー		自身			100%
効果: メジャーをもう一度できる。クリティカル値+1。シナリオ1回								
援護の風	5	2	オート	視界	単体	自動		
効果: 判定の前に使用可能。ダイスを+Lv個する。ラウンド1回								
ウィンドブレス	3	2	オート	視界	単体	自動		リミット
効果: 援護の風と共に使用可能。達成値をLv×3する								
波紋の方陣	5	3	オート	視界	単体	自動		80%
効果: 対象がダメージ算出直前に使用。ダメージを[Lv+1]d分減らす。自分には使用できない、1ラウンド1回								

私は生まれた時にオーヴァードだったんだ。でもそんなに力なんてなかった。そんな私を両親は受け入れてくれた…今思えば何かあったかもしれないけど、嬉しかった。でもさすがにこの力は見せちゃいけなかったんだけどね。それは親から、そして何より自分自身がそうしたほうがいいって思ったから。それで小学生のころ。私は運命的な出会い。そして人生が決まる人に出会ったんだ。葉月天華。影を操ってるところを見かけたんだけどね。私はナイフを見せて同じ力を持ってもらったんだけどね。仲良くなった時からすぐに親友みたいな感じになったんだ。小学生はそんなことがあって楽しかった。あつちは友達ってのがわからない感じだったけど、それでも付き合ってたよ。そして運命と思えるような出来事があった。中学1年生の時に天華を庇って交通事故にあって…なぜかオーヴァードの再生能力が発揮されなくて、数日間は生死をさまよったの。そして生死をさまよってる間、奇妙な夢がずっと見えるの。……天華が死ぬ未来。それがずっと頭の中で再生される悪夢。そして目覚めた時にはこの未来だけは変えないといけなくて。それだけの思いで自分なりに変えてきた。…ただこんなことを両親。なにより天華に言えるわけがないから。一人でずっと頑張ってきた。後々両親が連れてきた検査結果で私は古代種ってのになつたみたい。そのせいで成長できなくなったんだけど………そんなことより、私は救わないといけないんだから。

一人称は私。資産家の生まれなので敬語などを使うが、少し成長しないところなどに引け目を感じてる。1話を経て口調は普通に話すようになった。なのだーは嘘をつくための口調だった。

瑠美回りの設定
如月財団: 瑠美の親がトップの財団。有名人であり稼いだお金は貧しい人のためにが表向きであり。裏ではレネゲイドの保護を主にしている。UGNとは協力関係である。

